

青い空に浮かぶ白い雲56

—学校だより第一面に見る校長の意志— 東大和市教育委員会 教育長 真如昌美

(今日の言葉) 年々歳々花相似たり 歳々年々人同じからず

学校	3月学校だより
第一小 佐藤 孝校長	◆いつも全力! 「共同の教育」を推進していきたい…
第二小 井内 潔校長	◆静かで小さな積み重ね 日常的な静かな、受容が最も大切…
第三小 杉本快枝校長	◆国語の力を伸ばして 全教科を支える国語の力を高める…
第四小 菅野仁一校長	◆しめくりを大切に 今やるべきことをやり終えて巣立ってほしい…
第五小 高野 滋校長	◆46分の1 開校以来46年目…「千里の道も一歩から」…
第六小 松井 茂校長	◆凡事徹底～当たり前のことを徹底的に行う～ 生活習慣を良くしようと子供たちが頑張る…
第七小 吉澤 真副校長	◆大雪の中で「梅」が咲きました 自然の荒々しさ、厳しさを人に伝えている…
第八小 加藤敦彦校長	◆保護者・地域の人に支えられ 漢字検定、風揚大会、親子で遊ぼう、土曜日講座…
第九小 大中 勲校長	◆九小の教育レベルの充実・向上を目指して 学年集団で学校力UP作戦を行います…
第十小 杉本信代校長	◆希望の出發 気持ちを分かってもらえたという体験が…
第一中 曾根信行校長	◆我が友 マイシューズ (震災の翌日) 自宅まで18.5kmを我が友と共に…
第二中 高岡麻美校長	◆後期学校評価から 4月策定した学校経営方針に照らし合わせて…
第三中 細井 篤校長	◆備えあれば憂いなし 自然災害は何か起きるかわかりません…
第四中 首藤盛治校長	◆3.11を忘れない 卒業生の感想はすばらしいものでした…
第五中 半田道夫校長	◆新年度に向けて 教育課題の改善に向けて具体的に取り組んで…

校長の意志

学校だよりの第一面は、校長から保護者や地域、そして学校職員に向けての大事なメッセージのページです。

昨年2月18日発行の教育長日記19号で1度同じように紹介したことがあります。その25年度版をお届けします。

校長は、保護者や地域の方たちと話す機会がどうしても少なくなるので、学校経営の方針を伝えたり、課題解決への理解と協力をお願いしたりする中で、自分の人柄も知ってもらいたいとの気持ちをこめて毎月書いています。

それぞれの校長の書きぶりは違いますが、その文面からは常に教育改革・学校改革を意識した校長の思いが伝わってきて私も意欲が湧いてきます。

校長の仕事は、責任が重く大変な仕事であることは間違いありません。改革を進める中では辛いこともあります。越えられない山はありません共に頑張りましょう。



年々歳々花あい似たり 歳々年々人同じからず

今月で勇退される方が私の知り合いにも大勢います。そして、その中には2度目、3度目の勇退を迎える方もいます。私が毎日利用している上北台駅、その駐輪場整理員の田中欽司さんもこの3月で勇退です。田中さんには、指導室長時代からお世話になっていました。例の「ひと漕ぎ1万里のスーパー自転車」(日記9号に掲載)も、毎朝、駐輪場の外に出してもらっていました。そして、朝のひと言ふた言のやり取りがとても楽しく朝の元気をもらっていました。

先日の朝「この3月でこの仕事も終わりだよ。もう75だからさ」「えー!さみしくなるなあ…」「また町中で会えるさ、あんたはまだ若いんだから頑張んなよ」2度目の勇退お疲れ様でした。